



琉球大学開学 70 周年 記念メッセージ

沖縄県知事

玉城 デニー

ハイサイ、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。

琉球大学が本年 5 月に記念すべき開学 70 周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

琉球大学は昭和 25 年に琉球政府立大学として開学して以来、本土復帰に伴う国立大学への移行、かつての首里キャンパスから現在の西原キャンパスへの移転、国立大学法人への移行など、幾多の変遷をたどってこられました。

70 年の歴史の中、本県の高高等教育をリードする大学として、政界や経済界をはじめ、行政、教育、医療などあらゆる分野において活躍する優秀な人材を数多く輩出され、沖縄の振興・発展に多大な貢献をしてこられました。

これもひとえに、歴代の役員、教職員及び関係者の皆様の教育にかける情熱と御努力のたまものであり、深く敬意を表します。

グローバル化や少子高齢化の進展、また今般の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行など、沖縄や世界をとりまく環境は目まぐるしく変化しております。

琉球大学におかれましては、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点」として、グローバルな視野を持ち、地域課題を解決できる人材や、地域社会の持続的発展に貢献できる人材の育成のみならず、地域や地球規模の新たな課題に対して果敢に挑戦する力をもった人材の育成など、沖縄県の発展のけん引役として今後も更なる貢献を期待しております。

結びに、琉球大学の今後の更なる御発展と、皆様のますますの御健勝と御多幸を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。